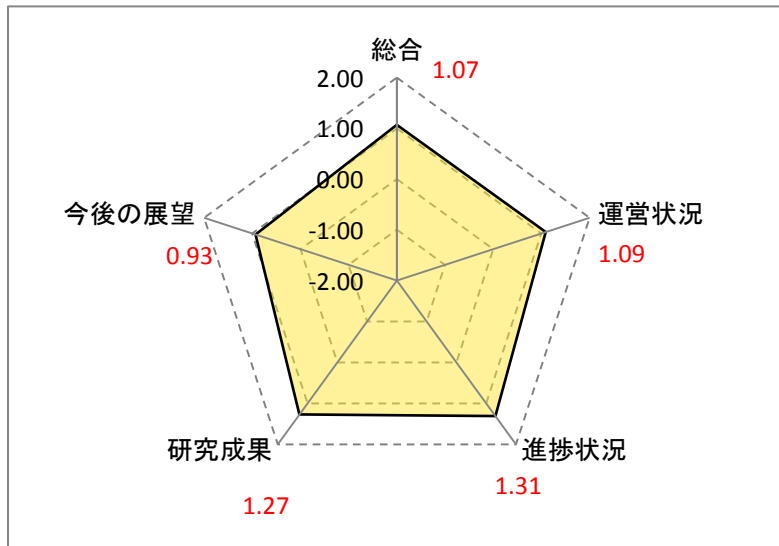


戦略的研究推進センター平成24年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門

山陰地域における自然災害データベースの構築および防災研究拠点の形成

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	1.07	1.09	1.31	1.27	0.93	1.13
評価	B+	B+	B+	B+	B-	B+



(評価コメント)

山陰地方の自然災害（地震、豪雨、洪水、津波、地すべりなど）を既存の文献資料や歴史資料と新規の調査研究からまとめ自然災害データベースを構築すること、それと同時に多方面の研究者を結集して地域の防災研究拠点を形成することは、東日本大震災を経験した災害大国である我が国にとっては、いかなる地域においても重要な課題である。本研究プロジェクトは、そのように時宜を得たプロジェクトではあるが、2年間の目標設定が若干曖昧で、また、個々の調査研究は進んでいるもののデータベースの統合化とその具体的活用に懸念を残している。自然災害軽減プロジェクトセンターや山陰防災フォーラムなどの拠点形成の観点では、計画的なプロジェクト管理が進んでいるので、最終年度においては自然災害データベースの統合化とその利活用に明確な方向を示すなど、一層まとまった成果を期待したい。